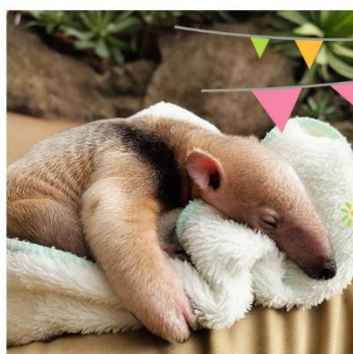




ミナミコアリクイに六男が誕生！ ～ 介添え哺育ですくすく成長中 ～

2025年2月3日

株式会社伊豆シャボテン公園

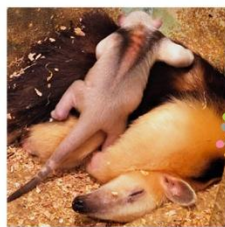


ミナミコアリクイに 六男が誕生

A baby Southern tamandua was born.

2025.1/8(wed)

IZU SHABOTEN ZOO



伊豆シャボテン動物公園では、2025年1月8日(水)に、「シャボテン温室」内の展示場にてミナミコアリクイのオスの赤ちゃんが1頭誕生いたしました。

赤ちゃんはオスで、父「ドン」(推定16才以上)と母「ココア」(12才)の間に六男として誕生しました。今までの子育てではすぐに赤ちゃんを放置してしまった母「ココア」ですが、複数回の出産を経験して母性が見られるようになりました。今回の出産では、誕生当日から赤ちゃんを抱いたりおんぶしたり、しっかりと子育てをしております。

しかし、生後数日で赤ちゃんの体重の減少がみられたため、飼育員が授乳のサポートをする『介添え哺育』を開始いたしました。飼育員による授乳は1日3回行っており、誕生当時292gだった体重は2月3日(月)現在で717gまで増え、順調に成長中です。母子の様子は、「シャボテン温室」内の展示場にて見ることができます。

※赤ちゃんの体調によりご覧いただけない場合がございます。

お問い合わせ先: 株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部
TEL: 0557-51-1115(代) URL: <https://shaboten.co.jp/>
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

—伊豆シャボテン動物公園のミナミコアリクイファミリー—

		
<p>父「ドン」 推定 16 才以上</p>	<p>母「ココア」 12 才</p>	<p>長男「コン」 5 才 2019 年 3 月 5 日生</p>
		
<p>次男「ト」 5 才 2019 年 11 月 24 日生</p>	<p>三男「ケイ(繫)」 4 才 2020 年 6 月 2 日生</p>	<p>四男「イク(育)」 3 才 2021 年 8 月 17 日生</p>
		<p>■オスの赤ちゃん 頭胴長／約 25 cm 尾 長／約 18 cm 体 重／717 g (2025 年 2 月 3 日現在)</p>
<p>五男「ユイ(結)」 0 才 2024 年 4 月 4 日生</p>	<p>六男 2025 年 1 月 8 日生</p>	

— ミナミコアリクイとは —

【学 名】 *Tamandua tetradactyla*

【英 名】 Southern tamandua

【分 類】 有毛目オオアリクイ科コアリクイ属

【分 布】 ブラジル、ベネズエラ、パラグアイなどの南米北中部

【体 長】 頭胴長 35～90cm、尾長 35～70cm 【体 重】 3.5～8.5kg

【生 態】 黒色のベストを着ているように見える背中の中の V 字型の模様が特徴。樹上で生活をするため、尾の内側に毛は生えておらず木に巻き付けて移動ができる。前肢の大きなナギ爪も特徴で、この爪は木登りだけでなく威嚇をしたりアリ塚を壊したりするのに役立ち、壊したアリ塚やハチの巣から、アリ、白アリ、ハチなどを 40cm ほどにもなる長い舌を使って舐めとるように食べる。最近の研究では、ミナミコアリクイのメスは平均して約 44 日間の発情周期があることが分かっており、妊娠期間は 130～190 日ほど、1 回の出産で 1 頭の子を産む。

伊豆シャボテン動物公園



〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317-13

TEL:0557-51-1111(代)

URL: <https://izushaboten.com/>

※詳細はホームページをご覧ください